



瑞中だより

学校だより 第 11 号
平成28年 11月 29日
瑞穂町立瑞穂中学校
〒190-1211 瑞穂町石畑 1961-1
TEL 042-557-0070

霜月のつごもりから師走のついたちのころ

校長 池谷 芳彦

11月のことを霜月という。霜がしきりに降るので「霜降りの月」の略とする説が有力らしい。「神無月（10月）」を「上な月」と考えて「下な月」とする説など上下の「下」とみる説もある。12月のことは師走という。僧侶が経をあげるために東西を馳せる月「師馳す（しはす）」とする説が有名。他に、「年が果てる」の意味の「年果つ（としはつ）」から転じたという説、「1年の最後になし終える」意味の「為果つ（しはつ）」からとする説など諸説ある。現在の12月は、教師も忙しく、そのうち学校の先生がばたばた走るくらい忙しいから師走という説が有力になるかもしれない。「つごもり（晦）」や「ついたち（朔日）」も調べてみると面白い。

私は、学生の頃、国語や古典にはあまり興味がなくて、テストのためにいやいや勉強していたので、ちっとも身に付かなかった。一方、物心が付いたときからなぜか理科は大好きで、とにかく実験というものが好きだった。また、自然界の様々な現象が物理の法則を使うと簡単に説明できることを知ったとき、なんだかすっきりした。でも、分かったつもりになっていただけで、そのうち高等数学が理解できなくなり、子供の頃に憧れたガリレオやニュートン、アインシュタインのような科学者になることは諦めた。自分はそのような天才ではないことがよく分かった。ただ、偉人とはいえ過去の人物が考え出した数式等を理解できないことは悔しかった。それなのに、情けないことに、理解しようという努力もしなかった。高度成長期に小学生だったせいかな、将来はコンピュータが進歩し、難しいことはみんな機械にやってもらえるくらいにのん気にしていた。目的をもっていった訳ではなく、受験制度が大幅に変わったおかげで大学生になれたようなものだ。学費を払ってもらおう親には申し訳ないので、せめて教職課程はこなし、教員免許くらいは取っておこうという軽い気持ちで教育実習に臨んだ。その教育実習の2週間が今の自分を決めたといっても過言ではない。そのときに出会った、理科の先生と中二の生徒たちがキラキラしていてまぶしくて、本物の教師になりたいと思い、大学生になってからはじめて真面目に勉強した。最初から教職志望の学生たちに追いつこうと猛勉強した。それまであまりにも勉強不足だったためか、学ぼうとするとどんどん吸収できることを実感できた。と同時に、なぜもっと早くから勉強しておかなかったのだろうと後悔した。やらなければならないこと、覚えなければならないことが多過ぎた。自分は気付くのが遅かったのだ。なんとか合格し、本物の教師にはなれたものの、学びきってないことがたくさんあって苦労の多い新採教員だった。当時はバブル景気で、企業に就職した同級生からは、賞与の低さをバカにされ、公務員しかも教員って大変だねと言われた。ドラマの金八先生がヒットした頃だが、実際の教室はドラマのように台本どおりにはいかない。生徒からは先生の月給っていくらなのと聞かれ、正直に答えると、それじゃあ将来先生になるのはやめめた、と言われた。それでも、大好きな理科とサッカー（部活）を教えて給料がもらえて幸せ、教職は天職だと思っていた。

そして、今、人生の半分は反省？（半生）で、生涯学習の時代。SF好きは変わらないが、少年時代と違い、歴史や古典への興味・関心が強くなっている。50を過ぎた頃から、自分で学んだことの定着率の乏しさは否めず、極端にたとえると、新しい事を二つ覚えると前に覚えたことを三つ忘れる感じ。中学生のときに覚えたことは、今でも暗唱できるのに。そう言えば、中学時代の恩師が繰り返し言っていた。「少年老い易く学なり難し 一寸の光陰軽んずべからず 未だ覚めず池塘春草の夢 階前の梧葉すでに秋声」「鉄は熱いうちに打て」「矯めるなら若木のうち」「好機逸すべからず」「努力に勝る天才なし」そのまま、中学生の皆さんに伝えたい言葉である。

◎瑞穂中学校は「いじめ」を許しません！

いじめに限らず、何かありましたら学校へご相談ください。電話 042-557-0070

◎不審者に十分気を付けましょう。何かあったら、まず、「110番」！

◎瑞穂中体罰ゼロ宣言スローガン（11月）「いいの？体罰、あなたは教師」

トピックス

【野球部】◇10月～11月 第8ブロック
中学生野球大会 優勝 おめでとう！



【7組】◇11/9～11 宿泊学習 神奈川県三浦半島方面。楽しい思い出ができました。



【2学期期末テスト】◇11/16～18 みんな一生懸命取り組みました。



【薬物乱用防止教室】◇11/21 薬物の怖さを真剣に考えました。



11/24 オリンピック パラリンピック教育講演会

講師 元全日本女子バレーボール選手
横山 雅美 先生

演題 「バレーボールを通して学んだこと」

- ◇ 努力は、全てが報われるわけではない！
- ◇ なりたい自分になるためには？
- ◇ 東京オリンピックに参加しよう！

これらの項目でお話いただきました。実体験が伴っている
ので、とても重みがあり、生徒の心に響く素晴らしいお話
でした。



☆ご家庭でも積極的に進めてください

- ◆ 「STOP22!!」 22時以降は、スマホ等の使用をやめましょう。

☆お子様の肖像使用について

- ◆ 本校では、学校の広報活動の一環として授業・学校行事・部活動等の生徒の様子を写真に撮り印刷物やホームページに掲載する等の活用をさせていただきます。保護者の皆様には予めご承諾賜りたくお願い申し上げます。なお、ご承諾頂けない場合は、その旨担任にお申し出ください。

☆子どもの虐待について

- ◆ しつけと称する暴力、子の人格を否定するようなことば、無視や過度な放任も虐待に含まれます。家庭・学校・地域が一体となって、心身共に健全な子どもを育成していきましょう。